武蔵野市立桜野小学校
桜　野
学校だより　第７号
令和元年　１１月１日
http://sakurano-e.musashino-city.ed.jp/

日本のよさに気付き大切にする心

校長　金　子　圭　子

10 月は大型の台風や豪雨により広範囲で河川の決壊や土砂崩れが起こり、その甚大な被害に心が痛みました。被災地の一日も早い復旧ならびに復興を心よりお祈り申し上げます。

さて、９月 20 日に開幕したラグビーワールドカップも 44 日間にわたり国内 12 会場で熱戦を繰り広げ、11 月２日の決勝戦と閉会式を残すのみとなりました。この間、日本代表チームは「歴史を変える」の言葉通り快進撃を続け、史上初のベスト８進出を果たしました。勝ち進むに従って期待が高まり市内各所で行われたパブリックビューイングも大変な盛り上がりを見せていました。これまであまり関心をもっていなかった人も、この大会を通してラグビーというスポーツの魅力を十分に味わったことと思います。

今回のワールドカップで印象深かったことは、海外のメディアが一様に日本という国や日本人の素晴らしさについて伝えていたことです。ホストタウンでの地元の人々の歓迎や交流はもちろんのこと、開幕後は各国の国歌を共に歌い、どちらのチームにも惜しみない声援を送るなど、日本人の姿は、おもてなしの国日本ならではの素晴らしいサポーターとして称賛されました。また、外国の選手が試合後に観衆に対して深々とお辞儀をして感謝の気持ちを表す姿も印象的でした。外国の選手がなぜお辞儀をしたか、その理由について語られた内容としては、「自分たちのユニホームを着て自国のサポーターのように応援してくれた」「大雨でも席を立つことなく最後まで応援してくれた」「日本に来て以来素晴らしいおもてなしをしてもらっている」などがあり、いずれも、日本の観衆が示してくれた愛ある行動に応えたいという思いや日本の観衆に対する感謝と敬意が表れたものでした。日本がホスト国としての役割を果たそうと努力したことは事実であると思いますが、それ以上の盛り上がりの理由としては、選手たちが試合を通して示してくれたラグビーというスポーツの精神に共感できる部分が大きかったからではないかと思います。今回のワールドカップは、日本のよさや和の心を改めて見直し大切にしていきたいと考えるよい機会となりました。

来年はいよいよ東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。ワールドカップ以上に多くの選手や観客を海外から迎えることになります。「行ってよかった」「また行きたい」と思われる国でありたいと思います。先日、１年生と一緒に小金井公園へ遠足に行きました。つつじ山広場は、一面に緑の芝が広がりごみ一つない美しい広場でした。「とてもきれいで気持ちがよかったですね」「また行きたいですね」「では、なぜごみが落ちていなかったのだと思いますか」よく考えれば、１年生でも「ごみが落ちていないのは拾ってくれた人がいるから」「ごみを拾うのは後の人にも気持ちよく使ってもらうため」「ごみを拾うのは人のためになる行動」だということに気付きます。「みんなは平気でごみを捨てる人になりたいですか」「後の人のことを考えてごみを拾うことができる人になりたいですか」。日本はどこに行ってもごみが落ちていない美しい国だと言われます。このような道徳性も長い歴史の中で大切にされてきた日本のよさとして誇れるものだと言えるでしょう。まだまだある日本のよさに気付き大切にする心を育てていきたいと思います。

11 月７日～９日には、そんな心を集めて「和の美術館」をテーマに展覧会を開催します。多くの皆様のご来場をお待ちしております。

教育相談旬間について

生活指導部　福澤　真吾

11 月 18 日（月）から 11 月 29 日（金）まで、2 学期の教育相談旬間を実施します。

お子様の学習面や生活面、友人関係、健康に関する悩みなど、学校と情報を共有しておきたいことがございましたら、10 月 28 日（月）に配布しました「教育相談旬間のお知らせ」の「教育相談連絡票」を学級担任にご提出ください。

学級担任以外にも、スクールカウンセラーや派遣相談員等への相談が可能です。家庭と学校と連携を密にしながらサポートしていきますので、遠慮なくご相談ください。

連合音楽会

音楽専科　南　聡実

11 月 29 日（金）、武蔵野市民文化会館で連合音楽会が行われます。毎年この時期に、武蔵野市内の 12 の小学校が６校ずつ午前と午後に分かれて、自分たちが日頃取り組んでいる音楽の演奏を発表したり、ほかの学校の演奏を聴いたりしています。学校によっては、５年生が出演するところもありますが、桜野小学校は６年生が学校の代表として出演し、午後の部に合唱と合奏の演奏をします。

今年は合唱曲「地球星歌～笑顔のために～」、合奏曲「サンバ・デ・ジャネイロ」を演奏します。大きなホールで演奏する貴重な機会が、子どもたちにとって充実した体験となるように指導していきます。

11 月行事予定

１日（金）	４時間授業
	校内授業研究（４年１組）
３日（日）	文化の日
４日（月）	振替休日
５日（火）	放送朝会
７日（木）	展覧会
８日（金）	展覧会
９日（土）	特別時程　午前授業　展覧会
１１日（月）	放送朝会
	クラブ活動　まなべえ（３年）
１２日（火）	安全指導
１３日（水）	なかよし集会
	まなべえ（４、５、６年生）
１４日（木）	特別時程　４時間授業　就学時健診
１５日（金）	避難訓練
１８日（月）	全校朝会　教育相談旬間始
	クラブ活動　まなべえ（３年）
１９日（火）	読み聞かせ
２０日（水）	委員会紹介集会
	まなべえ（４、５、６年生）
２３日（土）	勤労感謝の日
２５日（月）	全校朝会　４時間授業
	校内授業研究（５年２組）
２７日（水）	まなべえ（４、５、６年生）
２８日（木）	音楽集会（６年）
２９日（金）	連合音楽会（６年）

展覧会について　テーマ：「和の美術館」

展覧会委員会　冨岡　眞美

２年に一度の展覧会が、いよいよ間近に迫ってきました。今年は令和になって初めての展覧会です。「令和」の和、「和風」の和、「平和」の和、「調和」の和、今回のテーマの「和」には、これから始まる令和時代への希望と願いが込められています。新しい時代へと力強く踏み出した一人一人の子どもたちの個性が光る作品の数々をどうぞお楽しみください。この３日間が、子どもたちにとっても、大人にとっても、充実した芸術の秋の３日間になりますよう願っております。ご協力よろしくお願いいたします。 詳しくは、先日配布しましたプログラムをご覧ください。

鑑賞日時　　１１月７日（木）～９日（土）　　８：４５開館　１６：００開館

入館は閉館の３０分前までにお願いいたします。

９日は給食なしで、１２時３０下校となります。

桜野小歳時記　晩秋

５年生は、長野県飯山市戸狩温泉スキー場のわらびの地区を中心として９月２２日（日）～９月２８日（土）の６泊７日、セカンドスクールに行ってきました。一週間という長い時間、家庭を離れ、友だちと生活し、たくさんの楽しい思い出を作ることができました。そして、友だちと協力する大切さや自分の役割に責任をもつこと、自然の雄大さなどたくさんのことを学んで武蔵野市に帰ってくることができました。セカンドスクールの振り返りとして思い出を句にしました。その中の一部をご紹介します。

１日目　開校式・箸作り

戸狩まで　バスで４時間　長かった
長野県　稲がきれいだ　食べたいな
池の中　優雅に泳ぐ　にしきごい
父さんから　うまいと言われた　箸づくり
ほおずきの　花の中身は　まるいたま
ジリジリと　外から聞こえる　キリギリス
セカンドは　緊張したけど　楽しいな

２日目　稲刈り・脱穀

風が吹く　波のようにね　流れ込む
米力　秋の戸狩で　知れたかな
初めての　稲刈り脱穀　がんばった
稲刈りで　鼻がむずむず　くしゃみする
稲刈り体験　だんだんきつくて　ちょう暑い
星空は　とてもきれいで　みとれちゃう
星空に　ジェット機沢山　ワオ　ワーオ！

３日目　宿ごと体験（郷土食・自然）・BBQ・星空体験

１１０　山から見えた　スキー場
ハイキング　お祈りしたよ　神様に
夏の夜　マシュマロやいたら　こがね色
やっぱりな　笹ずし作り　むずかしい
花たちが　わいわいしゃべって　にぎやかだ
バーベキュー　肉を食べすぎ　はらいたい

４日目　伝統産業会館・和紙すき・わら細工

ブナの森　木々が大きい　時間かけ
ハイキング　きれいな自然　ブナの森
木や葉っぱ　鳥にわたしは　かこまれる
ブナの木は　水をはこんで　役に立つ
森の中　自然の一歩を　ふみはずす
かえるがさ　いきなりぴょんと　さわがしい

５日目　伝統産業会館・和紙すき・雁木通り見学・わら細工

和紙すきで　みんなワイワイ　完成だ
ふるさと館　昔の道具　さわったよ
仏壇が　値段が高くて　買えないな
わら細工　むすんでつないで　大変だ
なんだこれ　むずかしすぎる　わら細工
わら細工　しっぽ重くて　仁王立ち

６日目　焼き板工作・勤労体験・感謝の会

焼き板は　時間はかかる　めちゃ楽しい
難しい　さつまいもほり　汗ながす
おいしいな　苦労してできた　野菜はね
お礼をね　言うこと学ぶ　今日だった
感謝の会　終わって少し　さびしいな
ありがとう　気持ち伝えて　終わりましょう

７日目　大掃除・閉校式

すぐ終わる　１週間は　短いな
セカンドで　あと１日だけ　何回も
セカンドは　ホームシックが　逆になる
武蔵野で　できないことが　こんなにも
宝物　かかえきれない　やさしさを
なみだはね　感謝感謝の　カプセルだ
セカンドで　思い出ページ　ふえつづく